

岩手県感染症週報

平成22年第33週（8月16日～8月22日）

岩手県感染症情報センター

第33週の概要

1類感染症 ・患者発生のお報告はありませんでした。

2類感染症 ・結核のお報告が6例ありました。

3類感染症

・腸管出血性大腸菌感染症は、盛岡市地区から2例、宮古地区から4例、中部地区（花巻と北上地区が統合）から1例の計7例のお報告がありました。今年これまでのお報告総数は75例で、9歳以下が30例と多くなっています。例年9月頃まで発生は続くので、食肉の十分な加熱処理などにより、食中毒の予防を徹底するとともに、ヒトからヒトへの二次感染を予防するため、石けんと流水を用いた手洗いの励行が重要です。

4類感染症 ・患者発生のお報告はありませんでした。

5類感染症（全数把握対象疾患）

・後天性免疫不全症候群は、1例のお報告がありました。患者は20代男性です。

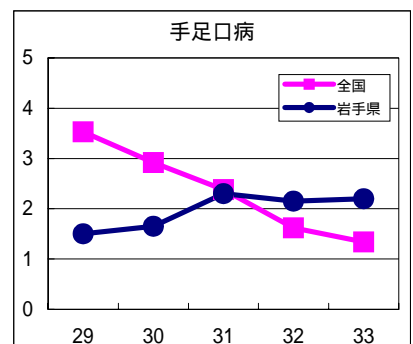
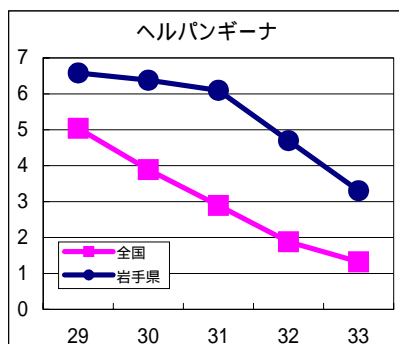
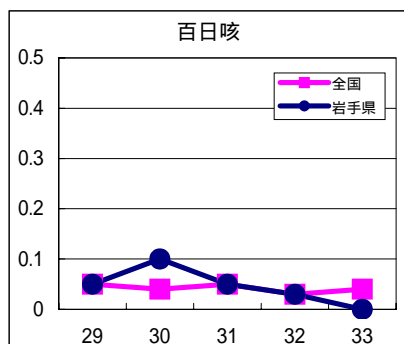
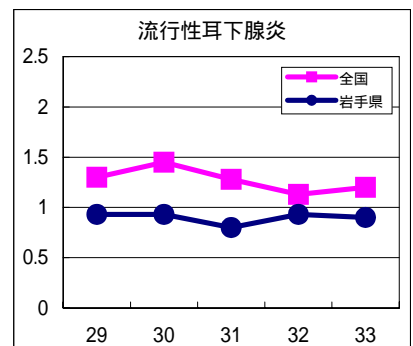
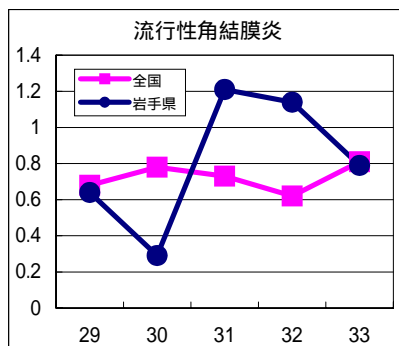
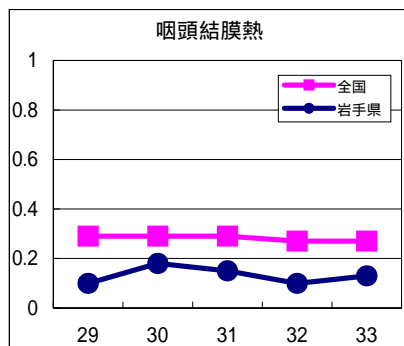
5類感染症（定点把握対象疾患）

・ヘルパンギーナは、前週にひき続き減少しました。警報値（定点あたり患者数6人）を超えていた大船渡および二戸地区で減少しましたが、中部地区（花巻と北上地区が統合）では依然として警報値を超えています。

・手足口病は、前週とほぼ同数のお報告がありました。盛岡市、県央、中部、奥州および久慈地区で多くなっています。例年の同時期に比べやや多い状態となっています。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向
		29	30	31	32	33	
インフルエンザ	岩手県	0.02	0	0	0	0	→
	全国	0.03	0.02	0.03	0.04	0.03	
RSウイルス感染症	岩手県	0.08	0.18	0.1	0.05	0	→
	全国	0.06	0.06	0.07	0.07	0.07	
咽頭結膜熱	岩手県	0.1	0.18	0.15	0.1	0.13	→
	全国	0.29	0.29	0.29	0.27	0.27	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.5	0.18	0.25	0.18	0.28	→
	全国	0.75	0.69	0.61	0.46	0.49	
感染性胃腸炎	岩手県	1.25	1.38	1.75	1.03	1.38	→
	全国	2.75	2.98	2.89	2.4	2.74	
水痘	岩手県	0.88	2.05	0.48	1.05	0.53	→
	全国	1.03	1	0.76	0.71	0.63	
手足口病	岩手県	1.5	1.65	2.3	2.15	2.2	↗
	全国	3.53	2.92	2.38	1.62	1.34	
伝染性紅斑	岩手県	0	0	0.05	0.03	0.03	→
	全国	0.42	0.32	0.37	0.26	0.34	
突発性発疹	岩手県	0.58	0.5	0.5	0.33	0.28	→
	全国	0.6	0.64	0.71	0.56	0.66	
百日咳	岩手県	0.05	0.1	0.05	0.03	0	→
	全国	0.05	0.04	0.05	0.03	0.04	
ヘルパンギーナ	岩手県	6.58	6.38	6.1	4.7	3.3	→
	全国	5.04	3.89	2.89	1.88	1.32	
流行性耳下腺炎	岩手県	0.93	0.93	0.8	0.93	0.9	→
	全国	1.3	1.45	1.28	1.13	1.2	
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0	0.02	0.02	0.02	0.01	
流行性角結膜炎	岩手県	0.64	0.29	1.21	1.14	0.79	→
	全国	0.68	0.78	0.73	0.62	0.81	
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.01	0.03	0.01	0.02	0.02	
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0.11	0.05	0	0.05	→
	全国	0.08	0.05	0.04	0.07	0.06	
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.37	0.16	0.37	0.11	0.37	→
	全国	0.38	0.37	0.35	0.34	0.33	
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0.05	→
	全国	0.02	0.04	0.04	0.04	0.05	

【流行傾向の見方】

- 無印：ほとんど患者が発生していません
- ：患者が発生しています
- ↗：警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↘：多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

（患者発生数）

	疾病名	（週） 岩手県					累計	全国	
		29	30	31	32	33		33	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	1
	結核	8	6	6	2	6	121	304	15925
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ（H5N1）	0	0	0	0	0	0	0	0
三類	コレラ	0	0	0	0	0	0	1	5
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	7	113
	腸管出血性大腸菌感染症	2	6	13	20	7	75	194	2347
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	1	21
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	14
四類 感染症	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	1	45
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0
	A型肝炎	0	0	0	0	0	0	3	290
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0	6
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	0	7
	オムスク出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	キャサヌル森林病	0	0	0	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	1
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	0
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	0	0	0	2	1	111
	デング熱	0	0	0	0	0	0	9	112
	東部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ（H5N1を除く）	0	0	0	0	0	0	0	0
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	3	47
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	鼻疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	2
	ベネゼエラウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
	ポツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	0
	マラリア	0	0	0	0	0	0	3	45
野兔病	0	0	0	0	0	0	0	0	
ライム病	0	0	0	0	0	0	0	8	
リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	
リフトバレー熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
類鼻疽	0	0	0	0	0	0	0	2	
レジオネラ症	1	0	0	1	0	9	11	446	
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	0	5	
ロッキー山紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	0	

全数把握対象疾患（続き）（過去5週の動き）

（患者発生数）

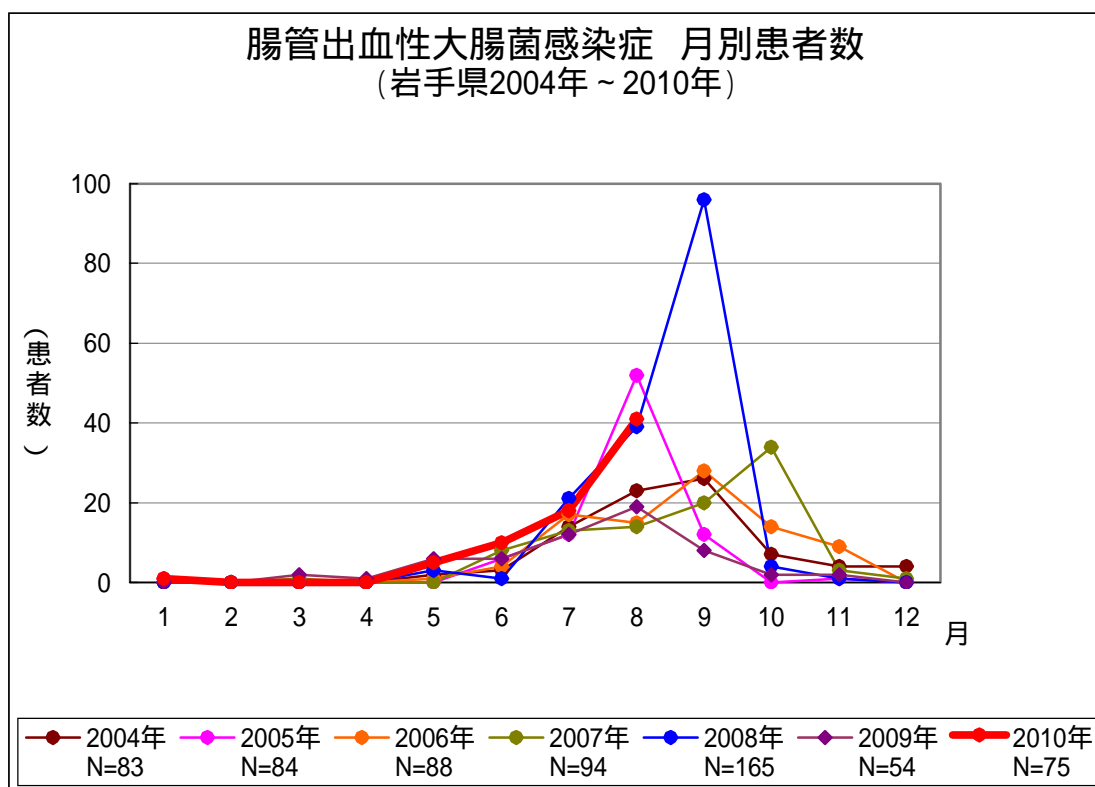
分類	疾病名	岩手県					累計	全国	
		(週) 29	30	31	32	33		33	累計
五類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	2	10	519
	ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）	0	0	0	0	0	0	1	125
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）	0	0	0	0	0	0	2	153
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	10
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	1	1	105
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	1	1	83
	後天性免疫不全症候群	1	0	0	0	1	5	13	932
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	1	48
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	5
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	0	3	381
	破傷風	0	0	0	0	0	3	3	61
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	68
	風しん	0	0	0	0	0	0	1	66
	麻しん	0	0	0	0	0	5	8	353

今注目の感染症

腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症は、第33週までに75例の患者が報告されています。性別では男性が34例、女性が41例であり、年齢層別では0～9歳が30例、10～19歳が17例、50～59歳が9例となっています。分離された大腸菌の血清群別では、O157が24例、O26が45例、O111が3例となっています。

毎年、夏季に患者の報告が多いので、食品の取り扱いには充分注意して食中毒対策と徹底するとともに、保育園等では、二次感染を予防するために手洗いの励行が重要です。

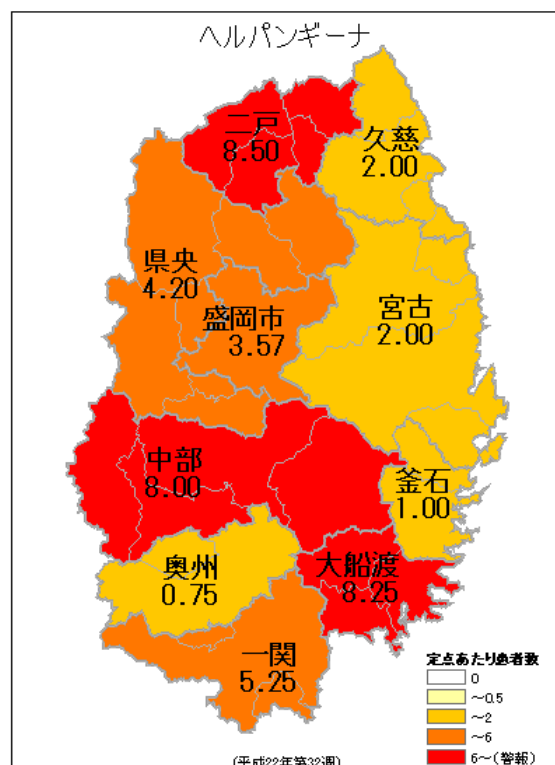
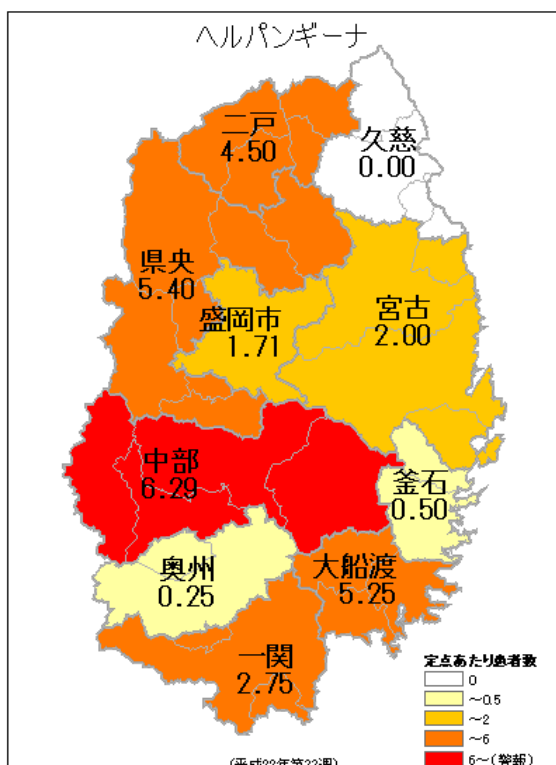
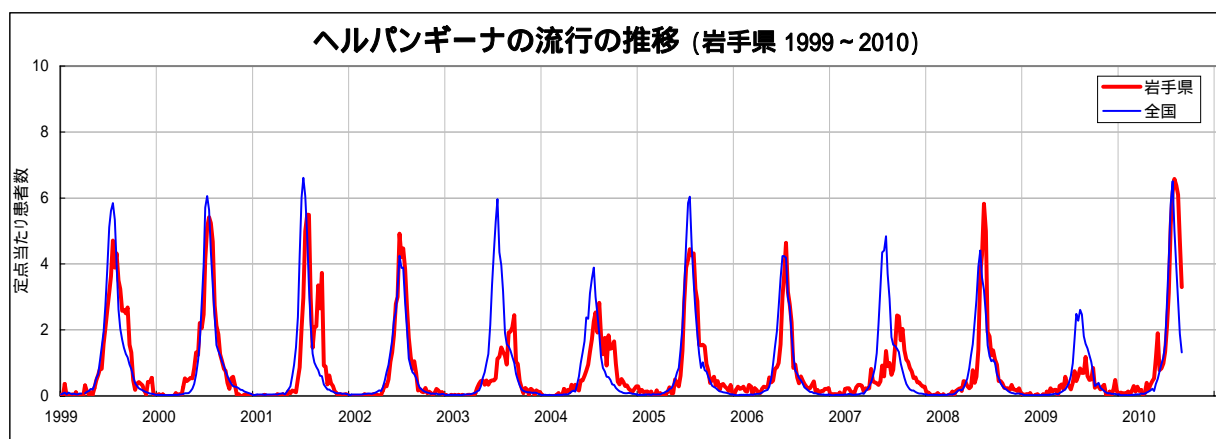


今注目の感染症（つづき）

ヘルパンギーナ

ヘルパンギーナは、発熱、口腔粘膜に現れる水疱性の発疹を特徴とした急性のウイルス性感染症で、乳幼児を中心に夏季に流行する疾患です。

咳などによる飛沫感染のほか、便中にもウイルスは排出されます。保育園等では、十分な手洗いが重要です。



ヘルパンギーナ、定点あたり患者数、地区別
 左：第33週、右：第32週

病原体検出情報

- ・この週には病原体検出情報はありません。

集団感染情報

- ・この週には集団感染情報はありません。

医療機関からの情報

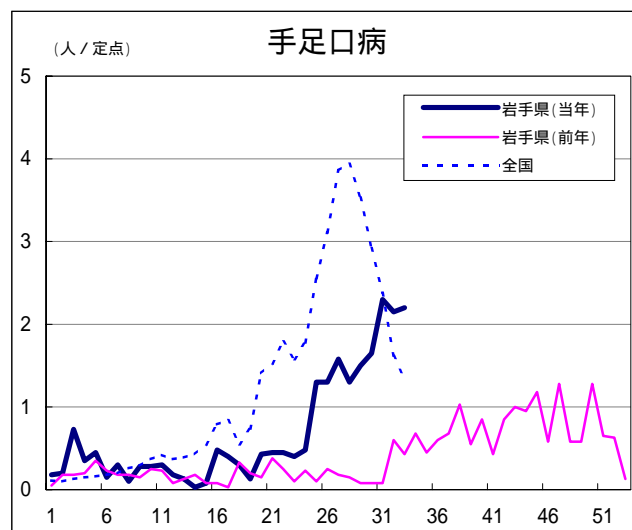
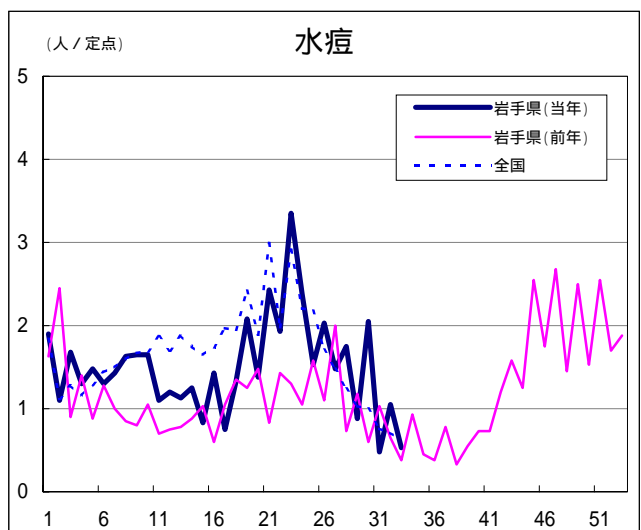
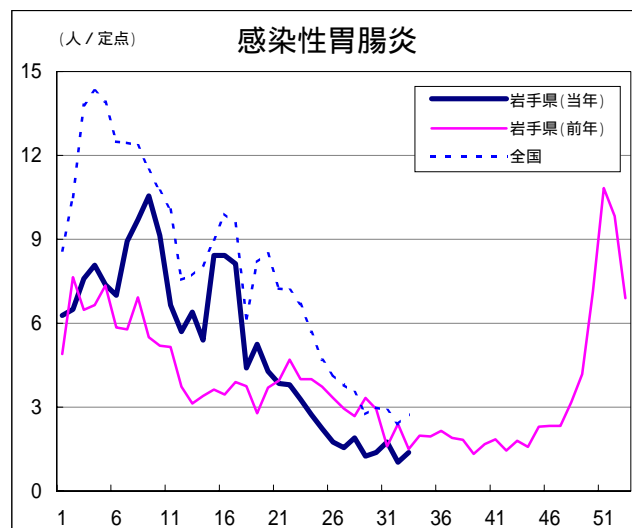
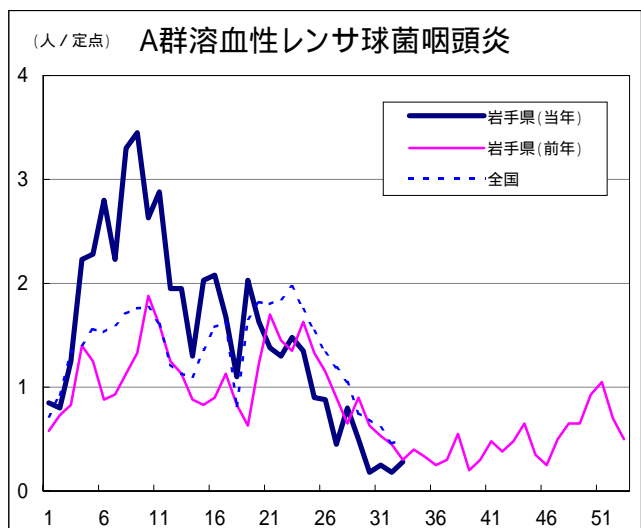
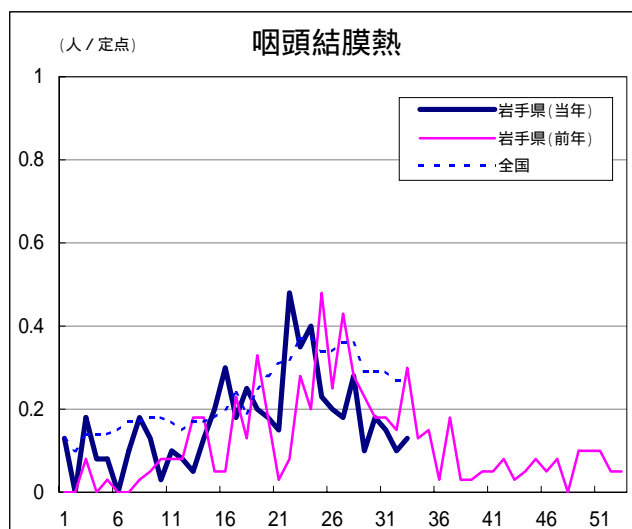
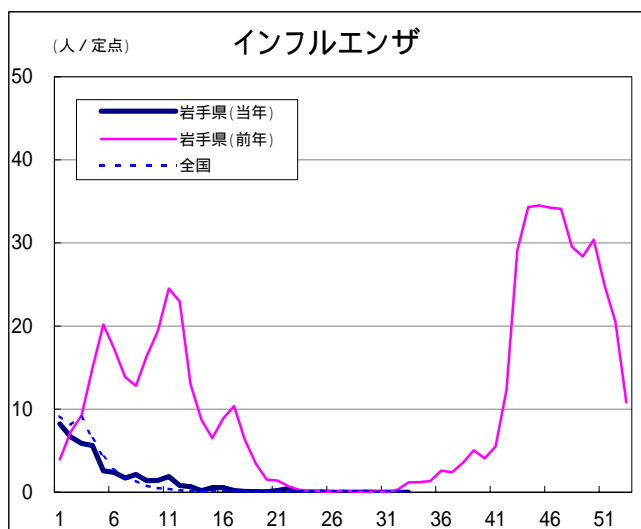
- ・この週には医療機関からの情報はありません。

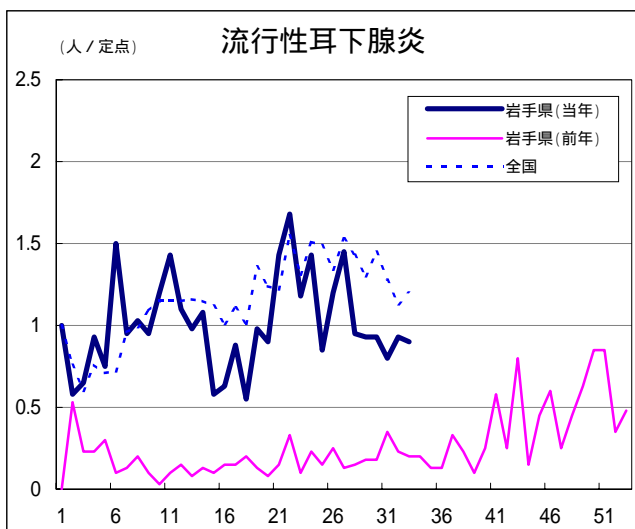
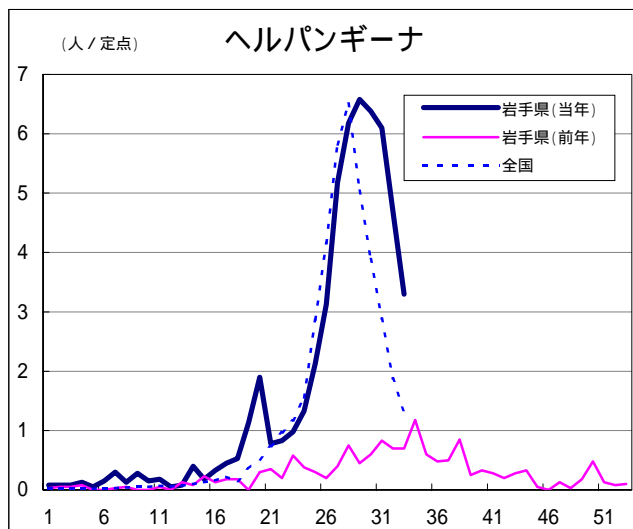
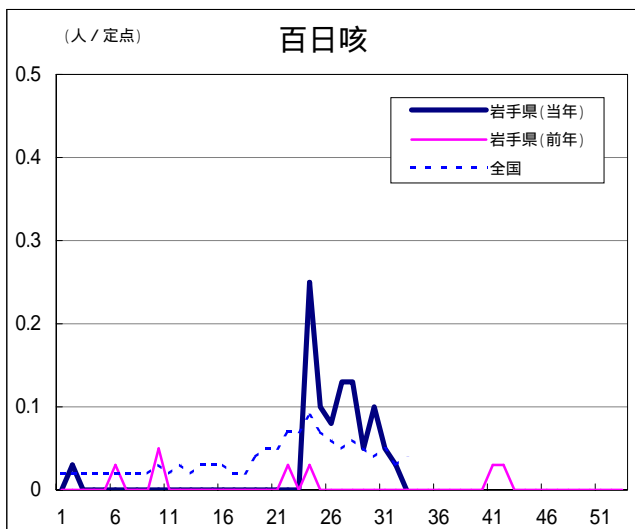
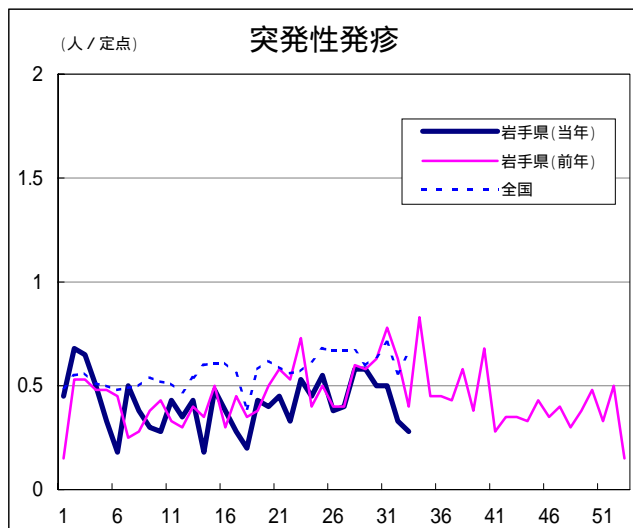
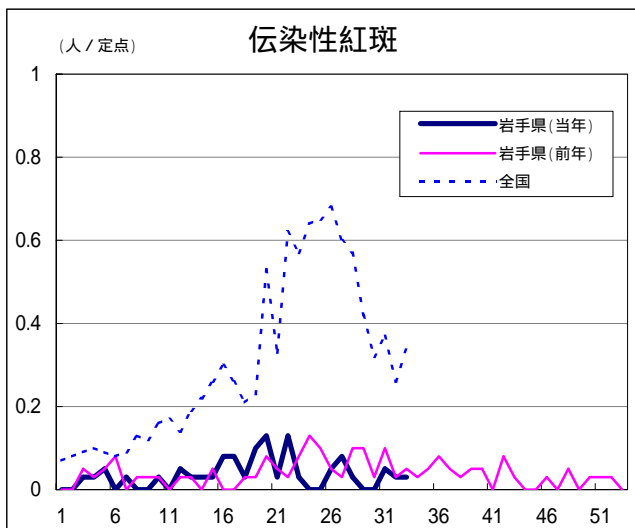
Q & A

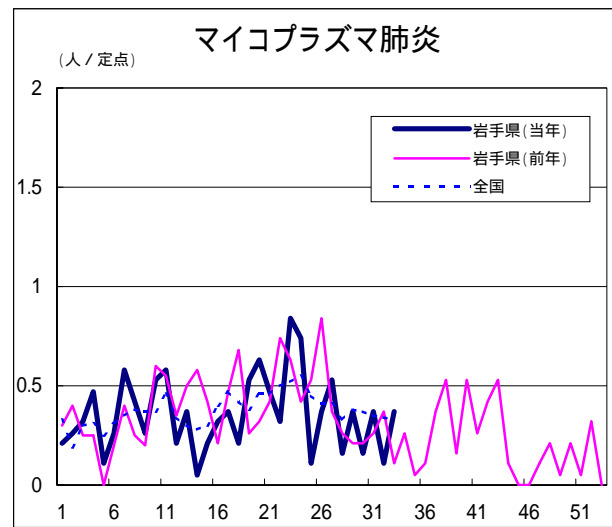
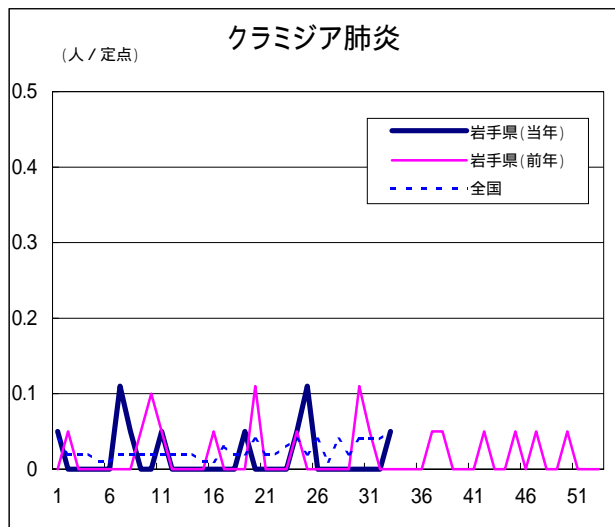
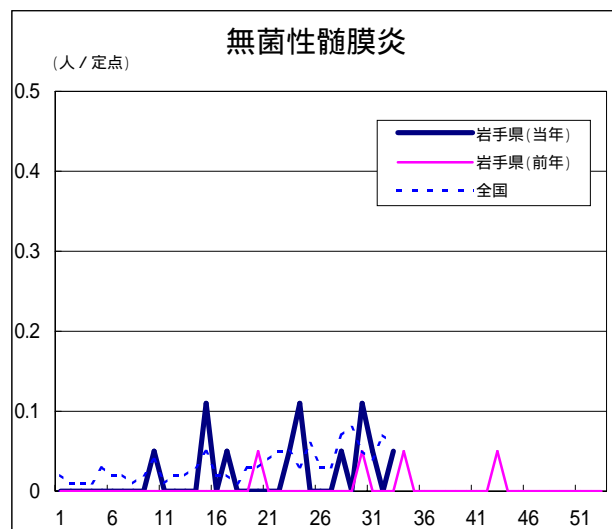
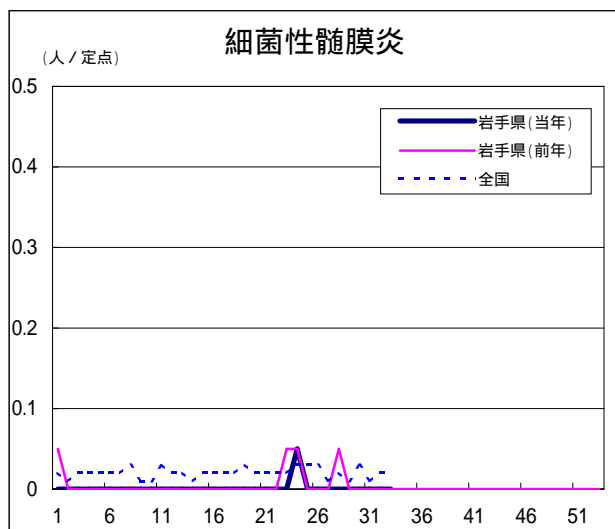
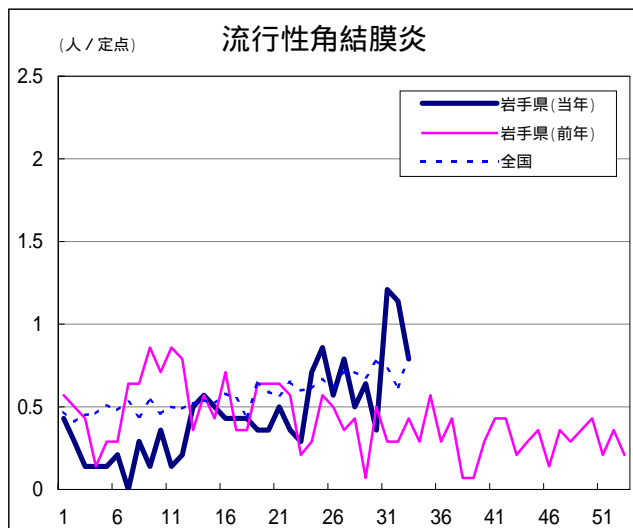
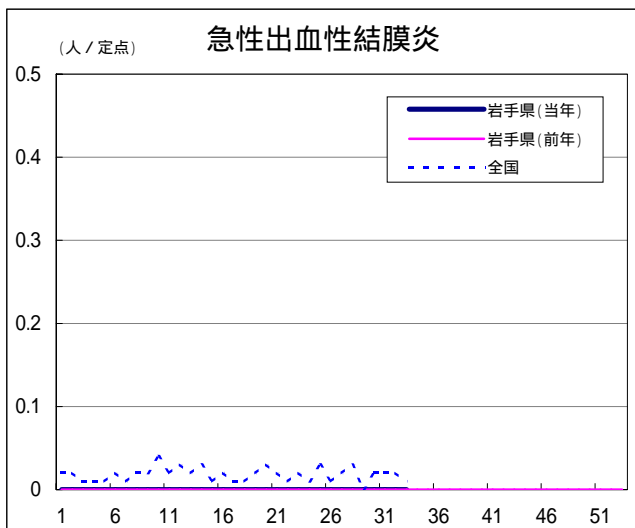
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail : CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）







定点医療機関の数

地区	定点種別 インフル エンザ	小児科定 点	眼科定点	基幹定点
岩手県	64	40	14	19
盛岡市	11	7	3	5
県央	7	5	2	0
花巻	7	4	1	2
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	6	4	1	1
釜石	3	2	1	1
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

無料です!!

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする

「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。

配信の登録は以下のURLからお願いします。

<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/maimagazine.html>

岩手県感染症週報 平成22年第33週 平成22年8月27日発行

監修：岩手県感染症発生動向調査委員会

発行：岩手県環境保健研究センター

岩手県保健福祉部医療推進課

事務局：岩手県感染症情報センター

（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）

〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1

TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667

E-mail：CC0019@pref.iwate.jp

URL：http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/

<岩手県感染症情報センター>

http://www.pref.iwate.jp/info.rbz?nd=345&ik=3&pn=17&pn=60&pn=345

<岩手県保健福祉部医療推進課>